

■お客様へ

お買い上げ誠にありがとうございます。

本書では製品の正しい組付方法と注意事項について説明してあります。組み付け前に必ずよくお読み頂き、不明な点はお問い合わせ下さい。

本製品はオートバイに関する整備上の知識及び技能を有する方が組み付ける事を前提としております。それ以外の方が組み付けを行うと事故や故障などの原因となる可能性がありますので、必ず二輪整備業者にご依頼下さい。

■販売店様へ

本製品の取り扱い方法及び注意点を、お客様に充分ご説明頂くようお願い申し上げます。

⚠ 警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷及び傷害に至る可能性が想定される場合を示してあります。

注意

取り扱いを誤った場合、物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

構 成 部 品

No.	品 名	数 量	備 考
1	フォークカバー本体	2	
2	Oリング φ39	2	
3	アレンボルト 3/8-16 × 1-3/4	2	
4	アルミカラー φ15 × 12 (φ10穴)	2	

組 付 前 の 準 備

ジャッキアップを確実に行ってから作業して下さい。

組 付 方 法

- ① サービスマニュアルを参照し、フロントフォークを取り外します。(ステムナットは緩めた状態にして下さい)
- ② フォークカバー本体を取り付けます。(付属のOリングはトップブリッジとフォークカバー最上部の間に使用します)
- ③ 付属のアレンボルト・ステンレスカラーを使用し、本体をアンダーブラケットに固定します。

※ 当製品は純正車両に合わせた設計となっておりますので、改造車は以下の点にご注意下さい。

- フロントフォークをローダウンしてある場合は、フォークカバー最下部のカットが必要です。
- 社外トップブリッジが使用されている場合は、フォークカバー最上部の加工が必要な可能性があります。
- フロントタイヤ幅が103mm以上ある場合は、フォークカバーとタイヤが干渉する可能性があります。

